

令和6年度 英語学習実施状況について

金沢市立扇台小学校

①小学6年生 英語学習についてのアンケート(令和7年1月実施)

(%)

		そう思う	どちらかと言えば そう思う	どちらかと言えば そう思わない	そう思わない	無回答
問1	英語の勉強が好きだ。	28.0	26.0	34.0	13.0	0
問2	英語の勉強は大切だ。	66.0	30.0	2.0	2.0	0
問3	ショートタイムの時間は英語の勉強に 役立っている。	28.0	57.0	6.0	9.0	0
問4	英語の授業の内容が分かる。	38.0	47.0	11.0	4.0	0
問5	先生や友達に英語で質問することができる。	23.0	32.0	32.0	13.0	0.0
問6	先生や友達の英語の質問に英語で答えるこ とができる。	26.0	38.0	30.0	6.0	0.0
問7	アルファベットの大文字が書ける。	70.0	19.0	9.0	2.0	0.0
問8	アルファベットの小文字が書ける。	66.0	26.0	4.0	4.0	0.0
問9	教科書やピクチャーディクショナリーの単語 や英文を書き写すことができる。	68.0	32.0	0.0	0.0	0.0
問10	教科書の単語や英文を読むことができる。	36.0	45.0	15.0	4.0	0.0

②指導改善の具体策

- ・「英語の勉強が好きだ」の設問に対して、肯定的意見と否定的意見の二極化が生じている。また、「英語の授業の内容が分かる」の設問に対して、「そう思う」と答えた児童の割合は金沢市と比較すると12ポイント低く、書くことや話すことに苦手意識や抵抗感を持っていることがうかがえる。改善策としては、授業の中で発話場面の練習を充分に行い、自信をつけた上で、全体発表することや、発話する必要感や日常的な場面を想定した自然に話したくなるような場面を今後設定していく。
- ・書くことについては、「教科書やピクチャーディクショナリーの単語や英文を書き写すことができる」についての設問に対して、金沢市の肯定的意見よりも26ポイント高いことから、強みを生かし、繰り返し書く練習を計画的、継続的にやっていく。
- ・今後も計画、実働、改善を踏まえ、PDCAサイクルの充実に努める。

③学校関係者評価

- ・英語が教科として変わったことにより、何が変わったのか教えてほしい。また、一昔前の英語と違い、教え込みではなく子どもたちが自発的に学習する方法が変わってきていることは英語を身に付ける意味では大切なことと考える。
- ・英語を学習することが将来的に必要なかどうか、子どもたちはどのように感じているのか分かれば教えてほしい。学校で行った英語学習アンケートでは「英語学習が将来的に必要な」という直接的な設問はなかったが、「英語の勉強は大切だ」と思う肯定的な回答に対しては金沢市を7ポイント下回っている。児童の回答結果を聞いて、児童が英語の魅力や楽しさを今後も感じられるように継続して指導の工夫を行ってほしい。